

令和8年度 高度人材育成・確保事業
公募型プロポーザルQ&A

(令和8年5月19日時点)

質問	回答
<p>1 仕様書(案) 3.業務内容(1)人材育成事業 本事業の対象として「高校・高専・大学」と記載されていますが、県内外を含めて特に重点とするターゲットや優先順位はありますか。</p>	<p>現時点では、県内の高校・大学を主な対象として想定しています。 なお、高専については別途関連事業を検討していることから、本事業においては高校及び大学を優先的なターゲットとして考えています。 また、高校については、工業高校をはじめ、技術系人材の育成や就職支援に力を入れている学校等を想定しています。</p>
<p>2 仕様書(案) 3.業務内容(2)情報発信事業 「県内半導体・パワーエレクトロニクス関連企業を講師とした講座・座談会等」と「職場(工場)視察」を同日に実施する場合の取り扱いをご教示ください。 ぐんまTechExpo2026への出展・シンポジウム開催・半導体産業人生ゲームの実施において、出展に係る費用の取り扱いをご教示ください。また、集客数や出展者登壇者の属性、受託者の役割等の想定があればご教示ください。</p>	<p>事業効果が見込まれる場合には、同日に一体的に実施する提案も可能とします。なお、その場合においても、参加者の理解促進や業界理解深化につながるよう、各実施内容の目的や実施方法が明確に整理された提案としてください。</p> <p>ぐんまTechExpo2026への出展、シンポジウム開催及び半導体産業人生ゲームの実施に係る必要経費(人件費・備品費等)については、本業務の遂行上、県が必要と認める範囲で委託費に含めることを可能とします。 なお、会場(Gメッセ)は既に場所は押さえてあり、出展費については県で負担します。</p> <p>現時点で県として一律の集客目標人数は定めておりませんが、半導体・パワーエレクトロニクス関連産業の認知度向上及び人材確保につながる効果的な企画提案を期待しています。</p> <p>なお、現時点で想定している対象は以下のとおりです。 ・出展者: 県内の半導体・パワーエレクトロニクス関連企業 ・登壇者: 半導体・パワーエレクトロニクス分野の有識者(県内外問わず)</p> <p>また、受託者には、企画立案、関係者調整、運営管理、広報・集客、当日の運営等を含め、当該事業を遂行できる体制での対応をお願いします。</p>
<p>3 仕様書(案) 4.事業計画、報告及び成果物(2)事業成果KPIについて 「アウトプット指標及びアウトカム指標」について特に貴県が重視する指標があればご教示ください。 「追跡調査」において調査時期や回答数、調査項目など具体的な想定があればご教示ください。</p>	<p>アウトプット指標及びアウトカム指標については、地域活性化雇用創造プロジェクトの趣旨を踏まえ、半導体・パワーエレクトロニクス関連産業への理解促進、人材育成及び県内企業への就職・定着につながる指標を重視しています。</p> <p>また、追跡調査については、事業終了後の11月(※11月時点で事業終了していないものは除く)と3月頃にアンケート等による実施を想定しており、可能な範囲で回答収集及び効果検証を行うことを期待しています。</p> <p>調査項目については、「地域活性化雇用創造プロジェクト」の趣旨を踏まえ、事業参加による就職意識や県内企業への関心度の変化、進路選択への影響等を把握できる内容を想定しています。</p>
<p>4 産業界と連携して事業を実施するに際して、貴県より協力企業リストのご提供や連携が求められる特定の団体の指定はありますか。</p>	<p>優先交渉事業者の決定後、まずは受託者様から協力企業リストや特定団体の提案をしていただきます。その後、県から特定の団体や企業については情報提供し、両者協議の上、選定する予定です。</p>
<p>5 「地域活性化雇用創造プロジェクト」に基づく制約事項や留意事項があればご教示ください。</p>	<p>本事業は、厚生労働省「地域活性化雇用創造プロジェクト」に基づく事業であることから、事業実施に当たっては、当該事業の趣旨・目的及び関係要領等を踏まえる必要があります。</p> <p>特に、地域における良質な雇用の実現につながる事業であること、事業効果(事業の結果どの程度就職実績につながったか)が適切に把握・検証可能であること、委託費の執行が適正に行われる(例えば、収支に係る収支簿や支出内容の証拠書類の提出、備品は原則リース契約する)こと等に留意してください。</p>